

技委発第23-2

令和5年5月29日

関係者各位

JPA技術委員会 委員長 二宮正晴

2023年度 日本グランプリ出場資格について

【日本グランプリの主旨及び目的】

- 標準記録を緩和し、比較の出場しやすい全国的競技会とする。
- 次世代チャンピオン、ニューヒーローの誕生を促進する。

パワーリフティング競技 男子

イクイップ	59	66	74	83	93	105	120	120超
一般	412.5	457.5	497.5	530	560	592.5	617.5	632.5
M1	370	410	447.5	475	502.5	530	555	567.5
M2	327.5	362.5	400	420	447.5	472.5	490	507.5
M3	247.5	270	295	315	335	355	367.5	380

クラシック	59	66	74	83	93	105	120	120超
一般	385	425	465	497.5	520	532.5	545	545
M1	355	367.5	370	395	420	435	455	470
M2	327.5	355	367.5	382.5	400	415	427.5	440
M3	262.5	270	290	302.5	315	327.5	340	342.5

パワーリフティング競技 女子

イクイップ	47	52	57	63	69	76	84	84超
一般	205	225	240	252.5	257.5	2654	277.5	280
M1	182.5	200	215	227.5	230	240	247.5	250
M2	160	180	190	200	202.5	207.5	215	220
M3	122.5	135	142.5	150	155	160	162.5	167.5

クラシック	47	52	57	63	69	76	84	84超
一般	180	197.5	212.5	220	225	230	232.5	237.5
M1	137.5	150	160	170	175	180	185	187.5
M2	120	132.5	142.5	150	150	155	160	162.5
M3	90	100	107.5	112.5	115	120	120	125

ベンチプレス競技 男子

イクイップ	59	66	74	83	93	105	120	120超
一般	110	120	130	137.5	145	152.5	157.5	160
M1	95	105	115	122.5	130	140	142.5	147.5
M2	85	92.5	100	110	117.5	122.5	127.5	130
M3	70	75	82.5	90	97.5	102.5	107.5	110

クラシック	59	66	74	83	93	105	120	120超
一般	117.5	120	130	137.5	145	152.5	157.5	160
M1	100	107.5	115	122.5	127.5	130	135	140
M2	95	102.5	110	120	122.5	127.5	130	135
M3	80	87.5	95	102.5	107.5	110	115	120

ベンチプレス競技 女子

イクイップ	47	52	57	63	69	76	84	84超
一般	50	52.5	57.5	60	65	67.5	72.5	77.5
M1	42.5	47.5	50	55	57.5	60	62.5	67.5
M2	37.5	40	42.5	47.5	50	50	55	60
M3	30	32.5	35	37.5	40	40	45	47.5

クラシック	47	52	57	63	69	76	84	84超
一般	52.5	57.5	60	65	67.5	70	72.5	77.5
M1	42.5	47.5	50	55	57.5	60	62.5	67.5
M2	40	42.5	47.5	50	52.5	55	60	62.5
M3	25	25	25	27.5	30	30	32.5	35

- 注1 日本グランプリ標準記録は、開催年の3月31日現在の標準記録をもって確定する。
注2 カテゴリーは、一般、M1、M2、M3、M4、M5とする。
注3 日本グランプリ標準記録は、各種全日本選手権の標準記録の80%に設定し、2.5kg以内は切り捨てる。
注4 M4、M5は標準記録を定めませんが、標準記録の有効期間内に公認大会へ1回以上の出場を義務付ける。
注5 標準記録の有効期間は、前年日本グランプリ初日から、開催年の日本グランプリのエントリー締め切り日までとする。
注6 主幹協会推薦枠は、日本グランプリ標準記録の80%以上を達成した選手で、主幹協会からの推薦で技術委員会が認めた男女3名までとする。
注7 ①日本グランプリは、一般とマスターズのダブルエントリーは認めない。
②パワーリフティング競技と、ベンチプレス競技のダブルエントリーは認めない。
③クラシックとイクイップのダブルエントリーは認めない。

【出場条件】

日本グランプリ出場には、上記標準記録及び全国的競技会優勝者は以下の条件を満たすこと。

《オープン(一般)》		単位:年度				
全国的競技会名(略式)	競技成績	優勝した大会(○)に対する出場条件				
		~2019	2020	2021	2022	2023
JCP、JCB	優勝競技	○	x	x	x	x
全日本P、全日本B	他競技	○	○	○	○	○
国民体育大会	優勝競技	○	○	x	x	x
	他競技	○	○	○	○	○

※オープン優勝者は、優勝した競技のマスターズも同様の条件となる

《マスターズ》		単位:年度				
全国的競技会名(略式)	競技成績	優勝した大会(○)に対する出場条件				
		~2019	2020	2021	2022	2023
JCP、JCB	優勝競技	○	x	x	x	x
全日本P、全日本B	他競技	○	○	○	○	○

※オープン(一般)への出場には制限無し
2021年度以降の優勝者でカテゴリーが、かわる場合は、出場可

日本グランプリは、新王者誕生を促進するため、全日本選手権、国民体育大会、日本グランプリ優勝者に対して次の①~③に定める除外期間を設ける。

- ①全日本及びジャパンクラシック選手権の一般カテゴリー優勝者は、向こう3年間を出場除外期間とする。
- ②国民体育大会の優勝者、日本グランプリ一般カテゴリーの優勝者、全日本及びジャパンクラシックマスターズ選手権の優勝者は、向こう2年間を除外期間とする。
- ③日本グランプリのマスターズカテゴリーの優勝者は、向こう1年間を除外期間とする。

除外期間は、パワーリフティング競技もしくはベンチプレス競技の、イクイップかクラシックに該当するカテゴリーの競技成績を対象とする。
例えば、全日本パワーリフティング選手権の一般カテゴリー優勝(イクイップ)は、パワーリフティング競技のイクイップが除外されるが、クラシックのパワーリフティング競技は出場でき、ベンチプレス競技のイクイップ・クラシックのいずれかか一つに出場できる。

全日本選手権2019年度以前の優勝者 日本グランプリに 出場できる
全日本選手権2020年度以降の優勝者 該当する競技・種別: 出場できない

国民体育大会2020年度以前の優勝者 日本グランプリに 出場できる
国民体育大会2021年度以降の優勝者 該当する競技・種別: 出場できない

全日本マスターズ選手権2020年度以前の優勝者 日本グランプリに 出場できる
全日本マスターズ選手権2021年度以降の優勝者 日本グランプリの一般に 出場できる
該当する競技・種別以外の場合、マスターズにも出場できる。
また、本年2023年度が新カテゴリーでエントリーする場合、出場を認める。
(例 2023年度がM1で、2024年度にM2にかわる場合は、出場可)

2022年度日本グランプリ優勝者 2023・2024年度の日本グランプリに該当する競技・種別には出場できない。
2022年度に優勝した以外の競技・種別は一般、マスターズいずれか一つに出場できる。

全日本選手権・全日本マスターズ選手権は、ジャパンクラシック選手権・ジャパンクラシックマスターズ選手権とも同じ意味である。
全日本選手権はカテゴリーは一般のことである。

2022年度日本グランプリ・マスターズの優勝者で、翌年カテゴリーが変わる選手は、来年度も新カテゴリーで出場できる。
(例 2023年度がM1で、2024年度がM2になる場合は出場可)
ただし、一般の優勝者は、カテゴリーが変わっても除外期間より該当する競技・種別のマスターズの出場はできない。
(例 前年にカレンダー・イヤー39歳で優勝した一般の選手が、開催年に40歳になる場合、M1のカテゴリーに変わるが、除外期間が明けるまで出場できない。)

Wエントリー以上は、認めない。
各パワーリフティング&各ベンチプレスの複合Wエントリーも同様である。
どの様な組み合わせも認めない。